



令和6(2024)年

## 11月 保育園だより

あいじ福祉会 黒部愛児保育園  
TEL 52-4516

## あいじ福祉会の理念

基本理念…乳幼児の最善の利益を図る

保育理念…人間性の優れた発芽と稔りを願う親の心を心とし、親の願いを願いとして、乳幼児ひとりひとりの生涯におよぶ幸せに寄与することを念願とする。

朝晩の冷え込みに秋の深まりを感じます。

11月30日は『絵本の日』です。子どもの想像力や感性、言葉を覚える力を養うことを目的として制定されました。絵本に親しむことで、親子の絆を深める良い機会の一つともなります。

園では、様々な絵本や物語に触れる機会を多く作り、子ども達の想像力や語彙力の向上に努めてまいります。

## 今月の行事予定

1(金)	交通指導  毎月1日、15日は年齢に適した交通ルールを学びます	25(月)	身体測定(至29日)  フレンズタイム 命ありがとう パパママディ 10:30~  月のお誕生会をみんなでお祝いします。 ※主食いりません。
3(日)	● 文化の日		
5(火)	フレンズタイム  黒部市立石田小学校 就学時健診		
6(水)	4、5歳児 防災教室 9:30~		
11(月)	フレンズタイム	28(木)	シニア子育てサポーターの日
14(木)	イングリッシュタイム 10:30~ ブライアン先生、りえ先生	29(金)	布団乾燥日
15(金)	3015 食品口ス使いきりの日 (30日も)	30(土)	3、4、5歳児 発表会 8:45~12:00  <12月の行事予定> ・0、1、2歳児 親子ふれあい会 12月3日(火)15:45~16:15 0歳児ひよこ組 12月4日(水)15:45~16:15 1歳児すず組 12月5日(木)15:45~16:15 2歳児うさぎ組  ※詳細は後日お知らせします。
17(日)	あいじ家庭の日(至23日)		
18(月)	フレンズタイム		
23(土)	● 勤労感謝の日		

## お米の寄付

宮崎 伸雄様より  
(らいおん組 すばるさん 父)  
大切に育てられたお米 30 kgをご寄付いただきました。毎年新米をいただき、感謝しています。ありがとうございます。



## 『文化の日』をお子さんと共に

文化の日には、子どもが日頃親しんでいる絵本や歌、アニメなど、特に古い作品にふれてみましょう。きっと日本独特の文化が埋もれていることが発見され、親の学びに連動することでしょう。



## 保育・教育

日頃から、異年齢で交流する機会を大切にしています。年齢の枠を超えて友達関係を広げ、刺激し合うことで遊びや生活に学びを得ています。今回は、その様子の一部をお伝えします。

## 0歳児 ひよこ組

ホールや廊下で大きいクラスの子ども達に出会うと「Aちゃん、Bちゃん」と名前を呼んで頭を撫でたり、抱っこをしてくれます。子ども達は、嬉しくてお兄ちゃん、お姉ちゃんの後を追いかけようとしています。「またね、タッチ」と手を合わせたり、バイバイと手を振る様子が見られます。1歳児りす組に遊びに行くと、興味津々で側に近づき同じ行動をしようとしています。少し大きな子どもの存在が刺激となっています。また、保育園で一番小さなcちゃん(11ヶ月)に玩具を渡したり、頭を撫でたりします。自分がしてもらいたい嬉しかった経験からの行動なのだろうと感じています。

## 1歳児 りす1・2組

フレンズタイムの際、4・5歳児の子達が保育室に来てくれて一緒に行います。初めの頃は人見知りをしてなかなか近づけなかった子も、交流の回数を重ねることで少しづつ慣れ、今ではお兄ちゃん、お姉ちゃんが来てくれることを楽しみにしています。自ら手を伸ばしくつしていく姿や、膝に座らせてもらい嬉しそうにする姿、お兄ちゃん・お姉ちゃんの姿を見て一緒に真似してやってみようとする姿など、表情や態度から嬉しさや喜びが伝わってきます。今後も交流を重ねていく中で“嬉しい気持ち”“優しい気持ち”が育っていけばと願っています。

## 2歳児 うさぎ組

～ ブランコの順番待ちの場面にて～  
2歳児うさぎ組の子と4歳児くま組の子が一緒にブランコの順番待ちをしていました。しばらくして、待ちくたびれてきた2歳児のAちゃんが、ブランチーの花を叩いたり、むしりだすと…。

## 4歳児 Aちゃん

「お花なんかわいそうだよ。叩かないで！ むしつたら泣いてるよ。やめようね。」

## 2歳児 Bちゃん

Bちゃんの目をじっと見つめ、花から手を離しました。

## 2歳児 Cちゃん、Dちゃん

「Cもブランコしたいよ～」と、うなだれるように地面に座り込むと…

## 4歳児 Aちゃん、Eちゃん

「抱っこしてあげよっか？」「抱っこで待ってよね」と、優しく話かけると、CちゃんとDちゃんを腕にかかえました。

園庭での自然な交わりから、4歳児が2歳児に教えてあげたり、時には注意したり、優しく接する姿が見られます。また、2歳児も大きいお姉さん、お兄さんだからこそ素直に耳をかたむける姿、甘え、喜ぶ姿が見られます。今後も、異年齢同士が交わりの機会をもち、互いの育ちに繋がる関わり合いがもてるようになっていきたいと考えています。

## 3歳児 いぬ組

フレンズタイム後は、3～5歳児が集まる音楽の時間です。初め、歌う時の姿勢(少し足を広げて、手は横に)をする時には、向き合っている4、5歳児の姿をよく見て「足、ちょっとだけ広げるよね」「手、フラフラしてない」と同じ姿勢になるよう真似たり、発声練習では、実際に聴かせてもらい、大きく口を開け、大声ではなく、優しい声を出すということを、見て聴いて真似ようとしています。また、一緒に唱歌“ふるさと”や季節の歌を歌ったり、5歳児の歌を聴き、声の出し方や歌の歌詞を知り、口ずさむようになっています。これからも、一緒にいろいろな歌を歌ったり聴いたりして、歌う楽しみを感じられるような音楽の時間にしていきます。

## 5歳児 らいおん組

日頃から4歳児くま組と交流しています。先日の活動中、らいおん組の子ども達が就学に向けていつも意識している、“保育者の話を聞く時、顔を上げて保育者を見る”という姿勢をくま組の子ども達の前で見せました。それを見たくま組さんから、(らいおん組の)「〇〇ちゃんみたいになりたい」「△△くんがかっこいい」等と言ってもらいました。恥ずかしそうにしながらも、褒めてもらえたことを喜んでいました。今後、“自分達より小さいお友達にどんな姿を見せたいか?”ということにも触れ、一人ひとりの意識が高まるよう関わっていきます。

## 4歳児 くま組

先日、3歳児いぬ組と交通指導のねらいで、散歩へ行きました。いぬ組さんと手をつなぎ「道路の端っこ歩こうね」「車が来たら、止まるよ」などと、優しく教えてあげています。自分より小さい友達の前では自分達がお手本になろうとする意識が芽生えてきているようです。また、5歳児らいおん組とは日々交流しています。今は縄跳びをしているところを憧れのまなざしで見て「縄跳びやってみたい」と意欲につながっています。友達に親しみ、関わりを深め、共に過ごす喜びを味わっています。